

痛みを
和らげる

『がん患者を痛みから解放 ～薬剤師の視点から鎮痛薬を使いこなす』 「鎮痛薬のスペシャリスト」



金子健氏

(慶應義塾大学病院 緩和ケアセンター専任薬剤師)



12月13日(日) 13:30～16:30

会場：浦和コミュニティセンター13集会室
定員90名 参加費無料(資料代別)

座長

井上貴裕医師

申込み: Tel&Fax 048-873-1228 humanship.care@gmail.com

がんと診断された時から、緩和ケアが提供されるとともに、診断、治療、在宅医療など様々な場面で切れ目なく実施される必要があります。住み慣れた家庭や地域で、がん患者とその家族が可能な限り質の高い生活を送れるように、薬剤師は、医薬品の情報収集・提供、服薬指導などの患者教育、そして、治療効果だけでなく副作用も含めた薬物治療モニタリングなど、薬が関与しているあらゆる場面で関わらなくてはならないですし、求められています。医療用麻薬を中心とした鎮痛薬の使い方などのお話です。

主催

～心とからだの健康サポーター～

『NPO法人ヒューマンシップコミュニティ』

地域で支える健康・医療・介護を一緒に考えていきましょう

会員・賛助会員・賛助団体 募集中

<http://www.hsc.tosnetwork.com/>

共催 埼玉県女性薬剤師会

後援：埼玉県 さいたま市 埼玉県社会福祉協議会・

さいたま市社会福祉協議会 埼玉県薬剤師会 さいたま市薬剤師会

この講座は勇美記念財団の助成を受けています